

奈良県教育委員会

# 週報

第2270号

平成29年5月11日発行

# 目 次

( 件 名 )	(宛 先)	(主管課)	(頁)
奈良県立美術館で開催される企画展の鑑賞について	各市町村教委教育長 各学校校長	企画管理室	1
平成29年度奈良県教育委員会教育職員免許法認定講習の実施について	各市町村教委教育長 各学校(園)長	教職員課	4
平成30年度奈良県公立学校教員採用候補者選考試験の実施について	各市町村教委教育長 各学校(園)長	教職員課	11
「大学院修学休業制度」による教員の大学院研修について	各市町村教委教育長 各公立小・中学校長 各県立学校長	教職員課	22
「1日こども知事」の募集について	各市町村教委教育長 各小中学校長	学校教育課	34
平成29年度奈良県中学校理科教育研究会研究総会の開催について	各市町村教委教育長 各中学校長 各中等教育学校長 各特別支援学校長	学校教育課	36
平成29年度第1学期奈良県算数数学教育研究発表会の開催について	各市町村教委教育長 各小・中学校長 各中等教育学校長 各特別支援学校長	学校教育課	38
平成30年度奈良県立高等養護学校入学者選抜要項について	各市町村教委教育長 各公立中学校長 各中等教育学校長 各特別支援学校長	学校教育課	41
平成29年度における教科書展示会の開催について	各市町村教委教育長 各学校校長	学校教育課	45
平成29年度奈良県小学校教科等研究会音楽部会前期研究大会の開催について	各市町村教委教育長 各小学校長 各特別支援学校長	学校教育課	47

平成29年度外国語教育強化地域拠点事業御所市研究発表会の開催について	各市町村教委教育長 各小・中学校長 各中等教育学校長 各特別支援学校長	学校教育課	49
平成29年度奈良県図画工作・美術研究会総会の開催について	各市町村教委教育長 各小・中学校長 各中等教育学校長 各特別支援学校長	学校教育課	51
平成29年度第39回奈良県小學校生徒指導研究会総会並びに研究集会の開催について	各市町村教委教育長 各小學校長	生徒指導 支援室	53
平成29年度「歯を守る図画・ポスター・標語コンクール」について	各市町村教委教育長 各小・中学校長 各中等教育学校長 各特別支援学校長	保健体育課	55
平成29年度奈良県小學校体育研究会前期研究大会の開催について	各市町村教委教育長 各小學校長 各特別支援学校長	保健体育課	61
平成29年度第1回就学前教育職員研修会の開催について	各市町村教委教育長 各園長 各特別支援学校長	教育研究所	63

(次の週報は、平成29年5月25日(木)発行の予定です。)

各市町村教委教育長 }  
各 学 校 長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

## 奈良県立美術館で開催される企画展の鑑賞について(通知)

このことについて、4月15日(土)から奈良県立美術館で下記のとおり特別展が開催されておりますので、児童・生徒の鑑賞について特段の御配慮をお願いします。

### 記

#### 1 展覧会名

書の源流企画展「榊莫山と紫舟のシンフォニー(交響)」

#### 2 開催趣旨

「莫山先生」と親しみを込めて呼ばれる榊莫山(1926-2010)は、書道界の主流であった中国の王羲之おうぎしから明・清へ至る流麗な書の規範に従うのではなく、より古い木簡・石碑の素朴で力強い書風を取り入れ、題材も古典的な漢詩文から現代詩や自作の文へ対象を移すなど、独自性・創造性を重視して様々な試みを行った。

一方、6歳で書を始めた紫舟は、書家としての第一歩を踏み出した奈良で筆・漆工・陶芸など伝統工芸の技術を学び、それにより養われた眼・感覚が以後の活動の基礎とし、平面の書だけではなく、書の彫刻と光・影との融合、書と絵画の融合、デジタル技術との融合など書の可能性を広げ、国・文化の枠を超えた芸術として書に取り組んでいる。

本展では、大和の仏像や自然との深い交流を創作へと結びつけた榊莫山と、奈良の伝統工芸から学んだ美意識を基に世界で活躍する紫舟という、奈良とゆかりが深い二人の書家の独創的な作品を展示する。

#### 3 開催場所

奈良県立美術館

〒630-8213 奈良市登大路町10-6

TEL 0742-23-3968

#### 4 会期等

平成29年4月15日(土)～7月23日(日)

(休館日 月曜日・7月18日(火))

※5月1日(月)・6月12日(月)・6月19日(月)・7月17日(月・祝)  
は開館)

#### 5 観覧料

一 般 400円(300円)

大・高生 250円(200円)

中・小生 150円(100円) ※ ( )内は団体料金(20人以上)

※次の方は無料

- (1) 65歳以上の方
- (2) 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と介助の方1人
- (3) 外国人観光客(長期滞在者・留学生を含む)と付添の観光ボランティアガイドの方
- (4) 教職員に引率された奈良県内の小・中・高等学校及びこれに準ずる学校の児童・生徒
- (5) 毎週土曜日に来館された小・中・高等学校及びこれに準ずる学校の児童・生徒(奈良県内・県外を問わない)

#### 6 関連事業(※観覧券が必要)

- (1) 美術講座「榊莫山の芸術について」

会場 1階レクチャールーム

講師 当館学芸係長 稲畑 ルミ子

日時 6月4日(日)

午後2時～午後3時 定員80人(先着順)

- (2) 当館学芸員によるギャラリートーク

会場 展示室

日時 5月20日(土)、6月3日(土)、7月8日(土)

午後2時～午後3時

- (3) ボランティアによる展示解説

日時 希望により随時

- (4) 書の体験コーナー

会場 1階休憩室

- (5) ミュージアムコンサート

会場 1階レクチャールーム他

#### 7 連携事業(※観覧・参加は無料)

- (1) 平群町による連携展示 「へぐり」ー自然と歴史ロマンへのいざないー

会場 1階ギャラリー

期間 4月15日(土)～7月23日(日)

(2) 平群町による連携イベント

会場 1階レクチャールーム他

(3) 「魅惑のポスター～全国の旅情、奈良の仏像～」

前期 「青春18きっぷポスター紀行」

会場 1階第6展示室

期間 4月15日(土)～5月21日(日)

後期 奈良の仏像ポスター&ミュージアムコンサート

会場 1階第6展示室

期間 5月23日(火)～7月23日(日)

各市町村教委教育長 }  
各学校(園)長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

## 平成29年度奈良県教育委員会教育職員免許法認定講習の 実施について

このことについて、下記により実施しますので、教職員にお知らせいただきますようお願いいたします。

### 記

#### 1 目的

教育職員免許法（昭和24年法律第147号）の規定に基づき、教職員に対し免許状取得に必要な単位を修得する機会を与え、ひいては教職員の資質の向上を図ることを目的とする。

#### 2 講習会場

奈良教育大学（奈良市高畑町）

#### 3 講習期間

第1講座 平成29年8月7日（月）、8月8日（火）

第2講座 平成29年8月22日（火）、8月23日（水）

#### 4 受講資格

##### (1) 幼稚園、小学校又は中学校教諭の1種免許状を取得する場合

幼稚園、小学校又は中学校教諭の2種免許状を有し、現在幼稚園、小学校又は中学校（特別支援学校の幼稚部、小学部、中学部及び中等教育学校の前期課程を含む。）に勤務している教員

##### (2) 特別支援学校教諭1・2種免許状を取得する場合

ア 幼稚園、小学校、中学校又は高等学校教諭の免許状を有し、現在学校に勤務している教員（2種免許状を取得する場合）

イ 特別支援学校教諭2種免許状を取得した後、免許状の当該学校に勤務している教員

(3) 養護教諭1・2種免許状を取得する場合

養護教諭2種又は養護助教諭免許状を有し、現在学校に勤務している養護教員

(4) 栄養教諭1・2種免許状を取得する場合

管理栄養士又は栄養士の免許状を有し、現在学校等に勤務している学校栄養職員

5 対象免許状及び受講定員

免許状の種類	講座1	講座2
幼稚園教諭1種	教職	
小学校教諭1種	教職	
中学校教諭1種	教職	
特別支援学校教諭1・2種		特別支援教育
養護教諭1・2種	教職	
栄養教諭1・2種	教職	
受講定員	80人	80人

6 講習日程、時間、科目及び講師等

講座番号	日程	講習時間	講習科目		講師
1	8月7日(月)	9:00~17:00	教 職	教育相談の理論と 方法  (第4欄)	奈良教育大学  教授 市来 百合子
	8月8日(火)	9:00~17:00			
2	8月22日(火)	9:00~17:00	特 別 支 援 教 育	知的障害児の発達と 教育  (第2欄)	奈良教育大学  教授 玉村 公二彦 特任講師 富井 奈菜実
	8月23日(水)	9:00~17:00			

7 単 位

修得単位は各科目とも1単位とし、定められた授業時数を出席し、試験その他による成績審査に合格した者に授与する。

8 受講料

徴収しない。ただし、受講に要するテキスト代及び教材費等は受講者の負担とする。



## 9 受講申込み

申込みは、郵送により行うこと。

### (1) 受講申込手続き

受講希望者は、次の書類を提出すること。

ア 平成29年度奈良県教育委員会教育職員免許法認定講習受講申込書（別記様式1）

イ 平成29年度奈良県教育委員会教育職員免許法認定講習受講通知書（別記様式2）

ウ 返信用封筒 — 長形3号（12cm×23.5cm）糊付き封筒に82円切手を貼り、宛先を明記

### (2) 申込期限

平成29年6月15日（木）消印有効

### (3) 申込先

〒630-8502 奈良県教育委員会事務局 教職員課 定数管理係

表に「認定講習申込書在中」と明記すること。

TEL 0742-27-9805

## 10 受講者の決定

(1) 受講希望者が定員を超える場合は、現在教諭の職にある者を優先し、在職年数・既修単位数等を考慮し受講者を決定する。

(2) 特別支援教育に関する科目については、現在特別支援学校の教諭の職にある者を優先する。

(3) 奈良県内の学校勤務者を優先し、受講人員に余裕がある場合には他府県からの受講を許可する。

## 11 その他

(1) 必要事項については、受講通知の際に連絡する。

(2) 免許状取得に必要な単位数については、(別紙)を参考にすること。

(3) 受講希望者が少ない講座については、講習を中止する場合がある。

(4) 他府県で実施される認定講習の受講希望者は、奈良県教育委員会事務局教職員課定数管理係（担当 東島）に概要を確認した上で、受講手続きをすること。

(別紙)

### 上級免許状取得のための最低修得単位数

1 小学校・中学校 1 種免許状

2 種免許状での実務年数が 12 年以上（4 年制大学卒業等の場合は、6 年以上）の場合

※ 中学校は各教科の 2 種免許状での実務年数

	教科	教職	教科又は教職	合計
小学校 1 種	1 単位	7 単位	2 単位	10 単位
中学校 1 種	3 単位	5 単位	2 単位	10 単位

2 養護教諭 1・2 種免許状

(1) 養護教諭 1 種免許状・・・2 種免許状での実務年数が 5 年以上の場合

(2) 養護教諭 2 種免許状・・・臨時免許状での実務年数が 10 年以上の場合

	養護	教職	養護又は教職	合計
養護教諭 1 種	4 単位	4 単位	2 単位	10 単位
養護教諭 2 種	4 単位	4 単位	2 単位	10 単位

3 特別支援学校教諭 1・2 種免許状

(1) 特別支援学校教諭 1 種免許状・・・特別支援学校教諭 2 種免許状取得後、特別支援学校で教員として実務年数 3 年以上

(2) 特別支援学校教諭 2 種免許状・・・幼稚園、小学校、中学校又は高等学校教諭免許状取得後、免許状の当該学校で教員として実務年数 3 年以上

免許法施行規則の科目区分	特別支援教育に関する科目				
	第 1 欄	第 2 欄	第 3 欄		
	特別支援教育の基礎理論に関する科目	特別支援教育領域に関する科目	免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	選択	合計
特別支援学校 1 種		4 単位	1 単位	1 単位	6 単位
特別支援学校 2 種	1 単位	3 単位	2 単位		6 単位
特別支援学校免許状取得のための奈良県認定講習での開講科目		知的障害児の発達と教育			

#### 4 栄養教諭 1・2 種免許状

- (1) 栄養教諭 1 種免許状・・・管理栄養士免許取得後又は管理栄養士養成課程を修了し栄養士免許取得後、学校栄養職員としての実務年数が 3 年以上の場合
- (2) 栄養教諭 2 種免許状・・・栄養士免許取得後、学校栄養職員としての実務年数が 3 年以上の場合

	栄 養	教 職	合 計
栄養教諭 1 種	2 単位	8 単位	10 単位
栄養教諭 2 種	2 単位	6 単位	8 単位

教諭又は養護教諭の普通免許状を有する者は、「栄養」に係る教育に関する科目の 2 単位のみで免許取得可能

※ 現在、学校等に勤務している学校栄養職員に限る。

## 別記様式 1

平成29年度奈良県教育委員会教育  
職員免許法認定講習受講申込書

勤務校・職名等	都道府県		学校名	
	職名		TEL	
現住所	(TEL )			
(フリガナ) 氏名		性別	生年月日	年 月 日
取得希望 免許状	[ ] 教諭 [ ] 種免許状・教科又は領域 [ ] (中学校教諭免許状の場合は教科、特別支援学校教諭免許状の場合は領域 を記入すること。)			
受講希望 科目名	講座番号	科目名	講座番号	科目名
所有(基礎) 免許状	[ ] 教諭 [ ] 種免許状・教科 [ ] 取得年月日 年 月 日 (取得希望免許状の基礎となる免許状を記入すること。) 基礎となる免許状で勤務した年数 年 月(平成29年6月1日現在) (特別支援学級担任経験のある方) 年 月(平成29年6月1日現在) [ ] 免許状 取得年月日 年 月 日 (栄養教諭免許状希望者は、管理栄養士又は栄養士のいずれかを記入す ること。)			
取得希望免許状 に関して認定講 習等で既に修得 した科目名及び 単位数 (履修科目がな い場合は斜線 を引くこと)	科目名	単位数	科目名	単位数
奈良県単位台帳登録番号				
手話通訳・要約筆記の必要の有無		( )手話通訳を必要とする ( )要約筆記を必要とする		
上記教員の受講を認めます。				
平成29年 月 日				
学校(園)長名				印

- (注) 1 「奈良県単位台帳登録番号」欄は、必ず記入すること。  
記入例・・・「あー354」のように記入し、初めて受講する者は「初」と記入すること。  
2 用紙はA4縦長の大きさにすること。  
3 手話通訳、要約筆記を必要とする場合は、必要な方に○印をつけること。

平成 2 9 年度奈良県教育委員会教育  
職員免許法認定講習受講通知書

勤務校	都道府県		学校名	
現住所				
氏名				
取得希望 免許状	[                    ] 教諭 [    ] 種免許状・教科又は領域 [                    ] (中学校教諭免許状の場合は教科、特別支援学校教諭免許状の場合は領域を記入すること。)			
受講希望 科目名	講座番号	科目名		許可等
				※ 許可 ・ 不許可
				※ 許可 ・ 不許可
※                    平成 2 9 年    月    日  奈良県教育委員会事務局 教 職 員 課 長				

- (注) 1 ※欄以外は本人が記入すること。  
2 用紙は A 4 縦長の大きさにすること。

教 職 第 7 9 号

平成29年5月11日

各市町村教委教育長 }  
各学校（園）長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

平成30年度奈良県公立学校教員採用候補者  
選考試験の実施について（通知）

このことについて、別紙のとおり行いますので、通知します。

# 平成30年度奈良県公立学校 教員採用候補者選考試験受験案内

奈良県教育委員会

## 【受付期間】（郵送・ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ）

平成29年5月10日（水）～5月26日（金）（消印有効）

## 【第1次試験】

平成29年7月1日（土）（筆記試験・実技試験）

7月15日（土）～17日（月）いずれかの指定された1日（集団面接（個別））

## 【第2次試験】

平成29年8月11日（金）・12日（土）いずれかの指定された1日（実技試験）

8月13日（日）（集団面接（討議））

8月16日（水）～20日（日）いずれかの指定された1日（個人面接）

## 今年度の教員採用試験の特徴（主な変更点）

- ・第1次試験の筆記試験を昨年より1週間早めます。
- ・中学校及び高等学校の音楽、美術、保健体育、高等学校の書道では、第1次試験において筆記試験（一般教養、教科専門）に加えて、実技試験を実施します。
- ・「教職経験特別選考」では、第1次試験の一般教養に加えて、集団面接（個別）も免除します。
- ・実習助手を除く校種等、教科等を対象とした「教職経験特別選考」の受験資格を見直し、奈良県公立学校常勤講師（栄養教諭の場合は奈良県公立学校栄養職員を含む）に加えて、実習助手（臨時的任用を含む）の経験月数も通算可能とします（詳細はP2参照）。
- ・「身体に障害がある人を対象とした選考」の枠を取りはらいます。ただし、障害があり、受験に際して配慮を希望する人は、これまで同様に願書に記入してください。

## 〔1〕募集する校種等、教科等及び採用予定者数

校種等	教科等	H30採用予定者数
小学校	※ 小学校英語教育推進特別選考も含む。	170人程度
中学校	国語13人程度、社会8人程度、数学13人程度、理科10人程度 音楽5人程度、美術6人程度、保健体育11人程度 技術・家庭計7人程度、外国語（英語）9人程度	82人程度
高等学校	国語10人程度、地理歴史4人程度、数学8人程度 理科（物理、化学、生物）計5人程度、音楽1人程度 美術2人程度、書道1人程度、保健体育4人程度 外国語（英語）10人程度、家庭1人程度、農業1人程度 工業（機械）1人程度、商業1人程度	49人程度
特別支援学校		35人程度
養護教諭		12人程度
栄養教諭		6人程度
実習助手	専門学科（工業、商業）、専門学科以外	3人程度

＜別紙1＞

## 〔2〕受験資格

次の各号に掲げる要件に該当する人であること

- (1) 平成30年4月1日現在、年齢が次のいずれかに該当する人
  - ・39歳（生年月日：昭和53年4月2日以降）まで。
  - ・40～50歳（生年月日：昭和42年4月2日～昭和53年4月1日）。ただし、平成29年3月31日現在において過去に3年（36月）以上教諭として勤務実績を有する人に限ります。
  - ・51～59歳（生年月日：昭和33年4月2日～昭和42年4月1日）。ただし、奈良県公立学校栄養職員（任期の定めのない人に限る）で、平成29年3月31日現在において過去に3年（36月）以上勤務実績を有する人に限ります。

※ 上記月数には、国立及び公立学校の教諭、私立学校の正規の教員の経験月数を含みます。また、奈良県公立学校常勤講師（市町村費常勤講師を含む）及び実習助手（臨時的任用を含む）の経験月数、さらに、栄養教諭にあっては奈良県公立学校栄養職員の経験月数、実習助手にあっては寄宿舎指導員（臨時的任用を含む）の経験月数もそれぞれ含みます（いずれも非常勤職員の期間を除く）。

なお、教育公務員特例法施行令第3条第3項の各号に該当する場合は勤務年数から除きます。
- (2) 受験する校種等で以下の免許状を所有（平成30年3月31日までに取得見込みを含む）し、所有する免許状の有効な状態を平成30年4月1日現在で保持できる人

校 種 等	所有する教育職員免許状及び資格
小 学 校	小学校教諭の普通免許状
中 学 校	受験教科等の中学校教諭の普通免許状
高 等 学 校	受験教科等の高等学校教諭の普通免許状
特別支援学校	特別支援学校教諭の普通免許状
養 護 教 諭	養護教諭の普通免許状
栄 養 教 諭	栄養教諭の普通免許状
実 習 助 手	教諭普通免許状の有無は問わないが、専門学科の実習助手を志望する場合は、工業、商業に関わる実務経験又は技術を有することが望ましい。また、専門学科以外の実習助手を志望する場合は、特別支援教育、医療、福祉関係又は農業教育の専門性を有することが望ましい。

- (3) 学校教育法第9条及び地方公務員法第16条の欠格事項のいずれにも該当しない人
- (4) 自力通勤ができ、かつ、介護者なしで職務遂行が可能な人
- (5) 県内どこにでも勤務できる人

## 〔3〕選考種別

### 《1》 一 般 選 考

- 1 募集する校種等、教科等  
P1〔1〕募集する校種等、教科等及び採用予定者数のとおり
- 2 受験資格 P2〔2〕受験資格(1)～(5)の全てに該当する人であること
- 3 出願手続 P4〔4〕出願手続についてに記載  
ただし、平成30年4月1日現在40～50歳（生年月日：昭和42年4月2日～昭和53年4月1日）で国立及び公立（奈良県以外）学校の教諭、私立学校の正規教員の人は、出願時に在職証明書（職名及び在職期間が明記されているもの、様式は自由）を提出（インターネットで出願した場合も、出願後速やかに郵送）してください。
- 4 選考方法 P7〔6〕に記載
- 5 選考種別の複数選択について ほかの選考種別を併せて選択することはできません。

<別紙2>



## 《2》 教職経験特別選考（教職特別選考）

- 1 募集する校種等、教科等  
P1【1】実習助手を除く募集する校種等、教科等及び採用予定者数のとおり
- 2 受験資格  
次の各号に掲げる要件の全てに該当する人であること  
(1) 平成30年4月1日現在、年齢が次のいずれかに該当する人  
50歳（生年月日：昭和42年4月2日以降）まで。ただし、奈良県公立学校栄養職員（任期の定めのない人に限る）は59歳（生年月日：昭和33年4月2日以降）まで。  
(2) P2【2】受験資格(2)～(5)の全てに該当する人  
(3) 国立及び公立（奈良県以外）学校の現職教諭又は私立学校の正規の現職教員で平成29年3月31日現在3年（36月）以上勤務実績を有する人、若しくは奈良県内公立学校常勤講師（市町村費常勤講師を含む）及び実習助手（臨時的任用を含む）として直近5年間（平成24年4月1日～平成29年3月31日）で通算3年（36月）以上勤務実績を有する人  
※ 1月に満たない場合は、それぞれの日数を通算し、30日を1月とみなします。ただし、通算後の残り日数が15日以上の場合も1月とみなします。また、栄養教諭にあっては、奈良県公立学校栄養職員の経験月数を含みます。  
なお、教育公務員特例法施行令第3条第3項の各号に該当する場合は勤務年数から除きます。
- 3 出願手続 P4【4】出願手続についてに記載  
ただし、国立及び公立（奈良県以外）学校の現職教諭、私立学校の正規の現職教員は、出願時に在職証明書（職名及び在職期間が明記されているもの、様式は自由）を提出（インターネットで出願した場合も、出願後速やかに郵送）してください。
- 4 選考方法 P7【6】に記載  
第1次試験では一般教養試験及び集団面接を免除し、教科専門、実技試験における合格最低点（一般選考同校種等・教科等受験者）以上の人を合格とします（第2次試験は、ほかの受験者と同じ選考を行います）。
- 5 選考種別の複数選択について  
「小学校英語教育推進特別選考」又は「中学校・高等学校英語教育推進特別選考」を併せて選択することができます。

## 《3》 小学校英語教育推進特別選考（小英語特別選考）

- 1 募集する校種等、教科等  
小学校  
※ 小学校英語専科担当を募集するものではありません。担任及び英語（外国語活動）以外の教科も担当します。
- 2 受験資格  
次の各号に掲げる要件の全てに該当する人であること  
(1) P2【2】受験資格(1)～(5)の全てに該当する人  
(2) 次のいずれかに該当する人 ※ 免許状のみ、平成30年3月31日までに取得見込みを含む。  
・小学校教諭普通免許状と英語の中学校又は高等学校教諭普通免許状を共に所有  
・小学校教諭普通免許状を所有し、P8【9】加点申請⑥のいずれかの資格を取得
- 3 出願手続 P4【4】出願手続についてに記載
- 4 選考方法 P7【6】に記載  
第2次試験では一般選考（小学校）と同じ実技試験、集団面接（討議）のほか、外国語活動の模擬授業を含む個人面接を行います。
- 5 選考種別の複数選択について 「教職経験特別選考」を併せて選択することができます。
- 6 加点について  
P8【9】①、⑥、⑦の要件を全て満たしている場合は、第1次試験において最高26点を加点します。

## 《4》 中学校・高等学校英語教育推進特別選考（中高英語特別選考）

- 1 募集する校種等、教科等  
中学校外国語（英語）及び高等学校外国語（英語）
- 2 受験資格  
次の各号に掲げる要件の全てに該当する人であること  
(1) P2【2】受験資格(1)～(5)の全てに該当する人  
(2) 出願時点で、実用英語技能検定（日本英語検定協会）1級、TOEFL（国際英文検定協会）PBT600点以上若しくは同CBT250点以上、同iBT100点以上、TOEIC（国際ビジネスコミュニケーション協会）860点以上の資格をいずれか取得している人
- 3 出願手続 P4【4】出願手続についてに記載
- 4 選考方法 P7【6】に記載  
第1次試験では教科専門試験を免除し、一般教養及び集団面接における合格最低点（一般選

考同校種・教科等受験者)以上の人を合格とします(第2次試験は、ほかの受験者と同じ選考を行います)。

5 選考種別の複数選択について 「教職経験特別選考」を併せて選択することができます。

### 《5》 社会人を対象とした特別選考(社会人特別選考)

1 募集する校種等、教科等

校種	教科
高等学校	数学、理科(物理、化学、生物)、農業、工業(機械)、商業

2 受験資格

次の各号に掲げる要件の全てに該当する人であること

- (1) 学校教育法第9条及び地方公務員法第16条の欠格事項のいずれにも該当しない人
- (2) 平成30年4月1日現在、年齢が50歳(生年月日:昭和42年4月2日以降)までの人
- (3) 数学、理科(物理、化学、生物)を受験する場合は、大学を卒業又は大学院を修了しており、研究施設、民間企業(教育事業を除く)、官公庁等(公立学校を除く)に、現に正規職員として3年以上の勤務経験を有する人  
農業、工業(機械)、商業を受験する場合は、受験する教科に関わる3年以上の実務経験を有する人

※ 勤務・実務経験は、平成29年3月31日までの常勤のものとしします。

(4) 受験する校種、教科の教諭普通免許状の有無は問いません。ただし、相当の教諭普通免許状を所有しない場合は、次の要件①及び②に該当することが必要です。

① 担当する教科に関する専門的な知識経験又は技能を有する人

② 教員の職務を行うのに必要な熱意と識見をもっている人

なお、この場合、合格後に特別免許状申請の手続きが必要となります。

3 出願手続 P4【4】出願手続についてに記載

ただし、出願時に2000字以内の自己推薦文(A4判、様式自由)を提出(インターネットにより出願した場合も、出願後速やかに郵送)してください。

4 選考方法 P7【6】に記載

第1次試験における一般教養に替えて、個人面接を実施します。また、第1次試験では、教科専門及び集団面接における合格最低点(一般選考同校種・教科受験者)以上、かつ、個人面接における基準点以上の人を合格とします(第2次試験は、ほかの受験者と同じ選考を行います)。

5 選考種別の複数選択について ほかの選考種別を併せて選択することはできません。

6 その他

第2次試験に合格した場合は、在職・勤務証明書等(A4判、様式自由)を提出してください。

### 《6》 大学院・教職大学院特別選考(大学院特別選考)

1 募集する校種等、教科等

小学校

2 受験資格

平成28年度奈良県教員採用候補者選考試験合格者で、大学院・教職大学院特別選考受験承認書を受理している人であること

3 出願手続 P4【4】出願手続について(郵送により出願する場合)に記載

ただし、出願時に大学院・教職大学院特別選考受験承認書を提出してください。

4 選考方法

第1次試験及び第2次試験の実技試験を免除し、集団面接(討議)及び個人面接(模擬授業を含む)を行い再度判定します。

5 選考種別の複数選択について ほかの選考種別を併せて選択することはできません。

## 〔4〕 出願手続について

郵送により出願する場合		インターネットにより出願する場合	
受付期間	平成29年5月10日(木)～平成29年5月26日(金)	受付期間	平成29年5月10日(木)～平成29年5月26日(金)
出願書類	(1) 教員採用候補者選考試験願書等(A票・B票・C票・D票) ※ A票・B票は、必ず両面印刷をして提出してください。また、C票・D票には、写真を必ず貼付してください。 (2) 受験票返信用封筒1通(長3:12.0cm×23.5cmの定形のり付封筒に24円切手(特定記録として)	出願方法	奈良県ホームページ <a href="http://www.pref.nara.jp/">http://www.pref.nara.jp/</a> から「電子自治体」のe古都なら(電子申請)を選択後、申請・届出を選択してください。 (注1) 最初に、「e古都なら」メニュー中の「ご利用方法」を必ず読んでください。 (注2) 利用者IDとパスワード(利用者登録をされた方のみ)及び整理番号とパスワード

<別紙4>

郵送方法 及び 出願先	郵送のため) を貼付し、宛先を記入したもの) 必ず書留郵便とし、 <b>5月26日(金)まで</b> <b>の消印のあるもの</b> に限り受け付けます。封筒の 表面に「 <b>出願書類在中</b> 」と朱書きしてください。 (郵送先) 〒630-8502 奈良県教育委員会事務局教職員課 (住所不妻) ※ 直接持参しても受付をしません。	は、受験票等をプリントアウトするときに 必要になりますので、 <b>必ず控えをとってお いてください。</b> (注3) 申請の最後に表示される「申請完了」画 面(整理番号とパスワードが表示される画 面)で、「 <b>一覧へ戻る</b> 」をクリックすると申 請完了となります。
受験票 送付	6月5日(月)に、受験票を送付します。	受験票 送信
		6月5日(月)にメール送信される受験番号 が入力されたC票(受験票)・D票(写真票)をP rintアウトし、D票に写真を貼付して <b>6月16 日(金)必着</b> で教職員課宛に書留郵便で郵送し てください。また、C票にも写真を貼付し、第1 次試験当日に持参してください。

※ 提出書類に不備がある場合や二重に出願(郵送とインターネットでの出願等)した場合は、  
受験を認めないことがあります。また、出願後の選考種別、受験校種等、教科等の変更は認め  
ません。注意して出願してください。

※ 受験が認められない場合でも、提出された書類は返却しません。

※ 郵送により出願し、6月12日(月)までに受験票が到着しない場合は、問い合わせ先(P10参照)  
に連絡し確認してください。

## 〔5〕試験日程及び内容等

### 1◆◆◆ 受験者への注意事項 ◆◆◆

- (1) 試験場への自動車、二輪車、自転車の乗り入れ及び周辺道路上、コンビニ等周辺施設への駐車は厳禁  
です。また、車やタクシーでの送迎も禁止します。
- (2) 障害があり、試験会場への自動車等の乗り入れや受験に際して配慮を希望する人は、願書(B票)3  
「受験上の配慮事項」に記入してください(記入した内容により、第1次試験終了後に個人面接を実施  
する場合があります。実施の有無は後日連絡します)。
- (3) 試験会場への電話等での問い合わせは行わないでください。
- (4) 不正行為があった場合は、受験することができません。
- (5) 暑さ対策のため、**上着・ネクタイの着用は特に必要ありません。**
- (6) 今後のお知らせは、奈良県教育委員会事務局教職員課ホームページに掲載しますので、注意深く確認  
してください。 ホームページアドレス (<http://www.pref.nara.jp/1695.htm>)

### 2◆◆◆ 第1次試験について ◆◆◆

#### 1 受験当日の持参物について

- (1) 受験票
- (2) 結果通知用封筒1通(長3:12.0cm×23.5cmの定形のり付封筒に92円切手を貼り、宛先(受験者住  
所及び氏名)を記入、封筒表面右下に受験番号を記入したもの)
- (3) 加点申請をした人は、申請に必要な書類のコピー(それぞれの書類の右下に受験番号を記入)
- (4) 筆記用具(鉛筆等)、消しゴム、上履き、靴入れ、実技試験に必要なもの

#### 2 試験日程について

	一般選考			教職特別選考		小英語 特別選考	中高英語 特別選考	社会人 特別選考	配点
	実習助手	小学校 中高(実技無) 特別支援学校 養護教諭 栄養教諭	中高 (実技有)	小学校 中高(実技無) 特別支援学校 養護教諭 栄養教諭	中高 (実技有)				
第1 次 試 験	7月 1日(日) 集合8:50 試験開始 9:15	午前	一般教養 <マーケット>	一般教養 <マーケット>	一般教養 <マーケット>	一般教養 <マーケット>	一般教養 <マーケット>	個人面接	40点
		午後		教科専門	教科専門	教科専門	教科専門	教科専門	200点 実技有 150点
	15日(日) ～ 17日(月) 試験終了	全日	集団面接(個別)			集団面接(個別)			100点

<別紙5>



- 6月5日(月)11:00頃に、教職員課ホームページで、試験会場（県立高等学校）及び各校種等、教科等の集団面接日等をお知らせする予定です。
- 各受験者の具体的な集団面接の日時は、7月10日(月)11:00頃に教職員課ホームページでお知らせする予定です。
- 筆記試験は、試験開始後20分までに試験会場に入室しなかった場合は、受験できません。
- 集団面接は、集合時刻に集合場所にいらない場合は、受験できません。
- 試験を欠席した場合、それ以後の試験を受けることはできません。

### 3 試験内容について

試験内容	実施方法	出題内容等
一般教養	マークシート	教職教養と時事問題を出題し、マークシートで解答します。
教科専門	筆記	高等学校地理歴史及び理科は、全ての領域の内容を出題範囲とする共通問題（全員解答）と選択問題（2領域を選択し、それぞれ解答）を出題します。 ※ 選択問題… 地理歴史は世界史、日本史、地理から2領域を選択。 理科は出題時に選択した領域を含め、物理、化学、生物から2領域を選択。
集団面接（個別）		中学校及び高等学校外国語（英語）受験者は、英語による質問があります。

### 4 実技試験について

校種等	教科等	課題及び持参物等
中学校 高等学校	音楽	《ピアノによる弾き歌い》 下記の①～③のうち、当日指示する曲にピアノ伴奏を付けて主旋律を歌唱します。 ※ 楽譜を持参し、見てかまいません。 ※ 調及び使用する伴奏譜については、特に指定しません。 【中学校】 ① 「花」（1コーラス後の間奏終了まで） 武島羽衣 作詞／ 滝廉太郎 作曲 ② 「夏思い出」（1番のみ） 江間章子 作詞／ 中田喜直 作曲 ③ 「浜辺の歌」（1番のみ） 林 古溪 作詞／ 成田為三 作曲 【高等学校】（いずれも原語で） ① 「Caro mio ben」 ジョルダニー 作曲 ② 「Santa Lucia」 ナポリ民謡 ③ 「O sole mio」 カープア 作曲
	美術	《鉛筆による素描》素描に使用する用具、画板を持参してください。
高等学校	書道	書道用具を持参してください。
中学校 高等学校	保健体育	器械運動（マット運動）、陸上競技（ハードル走） ※ 運動着、体育館用運動靴を持参してください。

## 3◆◆◆ 第2次試験について ◆◆◆

### 1 試験日程について

第2次試験	日	小学校		小学校 配点	中学校 高等学校 （実技無）	中学校・高等学校 （実技有）	特別支援学校 養護教諭 養老教諭	小学校 以外配点	実習 助手	実習助手 配点
		小学校	小英科 特別選考	右記以外の教科	中：音楽・美術・ 保健体育 高：音楽・美術・ 書道・保健体育					
第2次試験	8月11日(金)	実技試験 音楽・体育		50点						
	12日(土)					実技試験		100点		
	13日(日)	集団面接（討議）		100点	集団面接（討議）			100点	集団面接 (討論)	100点
	16日(火) ～ 20日(土) 試験当日	個人面接 (面接発表 を含む)	個人面接 (面接発表 の模擬発表 を含む)	200点	個人面接 (模擬授業を含む)			200点	個人 面接	200点

- 模擬授業の課題は、7月20日(木)11:00頃に教職員課ホームページでお知らせする予定です。
- 上記以外の第2次試験に関わる内容（試験会場＜県立高等学校＞、実技試験の班編制及び集団・個人面接の日時等）は、8月7日(月)11:00頃に教職員課ホームページでお知らせする予定です。

<別紙6>

- 集団・個人面接、実技試験は集合時刻に集合場所にいない場合は、受験できません。
- 試験を欠席した場合、それ以後の試験を受けることはできません。

## 2 実技試験について

校種等	教科等	課題及び持参物等
小学校	音楽	《歌唱》下記の①～③のうち、当日指示する曲（楽譜は試験場に用意）を無伴奏で歌唱します。 ① 「ふじ山」 巖谷小波 作詞 文部省唱歌 ② 「まきばの朝」 船橋栄吉 作曲 文部省唱歌 ③ 「春の小川」 高野辰之 作詞／岡野貞一 作曲 文部省唱歌 《器楽演奏》ピアノ、ソプラノリコーダー、鍵盤ハーモニカの中から各自選択し、任意の曲を演奏します。 ※ 楽譜を持参し、見てもかまいません。 ※ ピアノ以外の楽器は各自持参してください。
	体育	器械運動（マット運動）、水泳（クロール）、ボール運動（ゴール型）及び走・跳の運動（小型ハードル走等） ※ 運動着、水泳着及び体育館用運動靴を持参してください。 ※ 荒天により水泳ができない場合は、体づくり運動（多様な動きをつくる運動）を実施します。
中学校 高等学校	音楽	《任意の単曲を暗譜で演奏》 単の調弦（13弦平調子を基本とする）をし、任意の単曲を1曲暗譜して演奏します。（10分以内） ※ 爪は各自持参してください（流派は問いません）。 ※ 調子笛等の持ち込みは禁止します（ピアノで最初の音をとっても構いません）。 《ピアノによる弾き歌い》 当日指示する曲にピアノ伴奏を付けて歌唱します。
	美術	《水彩による表現》水彩画に使用する用具、画板を持参してください。画架の持参は自由です。
高等学校	書道	書道用具を持参してください。
中学校 高等学校	保健体育	武道（柔道又は剣道を選択）、水泳（背泳ぎ、平泳ぎ、クロール）、球技（ゴール型：バスケットボール）、ダンス（現代的なリズムのダンス） ※ 運動着、水泳着及び体育館用運動靴を持参してください。 ※ 荒天により水泳ができない場合は、球技（ネット型：バレーボール）を実施します。

## 〔6〕選考方法及び結果発表について

### 1 第1次試験の選考方法

#### (1) 一般選考及び小学校英語教育推進特別選考

次のそれぞれの合計得点により判定します。 ※ 〈 〉の内の数字は満点

小学校……………一般教養〈90点〉、教科専門〈200点〉（国語・社会・数学・理科〈各45点〉・英語（リスニングを含む）〈20点〉）、集団面接（個別）〈100点〉、加点

中高実技有…一般教養〈90点〉、教科専門〈150点〉、実技試験〈50点〉、集団面接（個別）〈100点〉、加点

中高実技無、特支、養論、栄論

…一般教養〈90点〉、教科専門〈200点〉、集団面接（個別）〈100点〉、加点

実助……………一般教養〈90点〉、集団面接（個別）〈100点〉、加点

#### (2) 上記以外の特別選考 別途判定します（詳細はP2～P4参照）。

### 2 第2次試験の選考方法

次のそれぞれの合計得点により判定します。 ※ 〈 〉の内の数字は満点

小学校……………実技試験〈50点〉、集団面接（討議）〈100点〉、個人面接〈200点〉

中高実技有…実技試験〈100点〉、集団面接（討議）〈100点〉、個人面接〈200点〉

中高実技無、特支、養論、栄論、実助…集団面接（討議）〈100点〉、個人面接〈200点〉

### 3 上記各試験には、それぞれ合格基準があり、基準に達しない場合は不合格となります。したがって、合計得点が上位であっても不合格となる場合があります。

### 4 第1次試験の結果は8月2日(木)、第2次試験の結果は9月15日(金)、どちらも10:00頃に奈良県庁正面掲示場に掲示するとともに、11:00頃に教職員課ホームページに掲載し、また、それぞれ本人宛にも通知します。ただし、電話での問い合わせに応じることはできません。

### 5 合格通知後であっても、第1次試験及び第2次試験で不正が発覚した場合、合格を取り消します。

## 〔7〕名簿登載及び採用についての注意事項

- 1 合格者は、奈良県公立学校教員採用候補者名簿に登載され、原則として平成30年4月1日に採用されます。
- 2 名簿登載後であっても、願書に虚偽の記載をしたことやP2〔2〕受験資格の要件を満たさないことが判明した場合は、採用内定を取り消すことがあります。

＜別紙7＞

- 3 小学校を受験して合格した人で、専修免許状取得のために大学院又は教職大学院に進学・進級する場合は、**辞退届（様式は自由）**と次回（合格した翌年から最大2年以内）受験時のための、**大学院・教職大学院特別選考受験の申請書（様式は後日、教職員課のホームページに掲載）**を提出してください。次回受験時は第1次試験を免除し、第2次試験から受験していただきます。  
※ 大学院・教職大学院特別選考合格後に**専修免許状**が取得できない場合は、採用を取り消すことになりますのでご注意ください。
- 4 日本国籍を有しない人を採用する場合は、任用の期限を付さない常勤講師とします。

## 〔8〕その他

- 1 願書送付後、採用試験の受験を辞退する場合は、必ず教職員課長宛に**辞退届（様式は自由）**を提出してください。
- 2 合格発表の日から1月間（ただし、第1次試験合格者は、第2次試験の合格発表の日から1月間）、試験の結果（総合得点・順位及び各試験の得点）について、奈良県個人情報保護条例に基づき、口頭による開示を請求することができます。  
開示を請求する場合は、受験者本人が、受験票及び本人であることを証明できるものを持参のうえ、平日午前9時から午後5時までの間に、奈良県教育委員会事務局教職員課に直接お越しください。
- 3 出願後、教職員課（0742-27-9844）より連絡を入れる場合があります。特に、携帯電話は連絡が受け取れるように設定してください。

## 〔9〕加点申請

- 1 次の①～⑤に該当する人については、「**加点申請**」することにより**第1次試験に限り加点**します。  
※ ①～⑤に限り平成30年3月31日までに取得見込みの人を含みます。

校種等 (部類)	選考種別	加点対象となる内容	加点得点	提出物	
① 小学校	一般選考	小学校及び中学校教諭普通免許状を共に所有	6点	願書の加点申請欄で申請した免許状等のコピー 小学校教諭普通免許状 中学校教諭普通免許状 高等学校教諭普通免許状 司書教諭練習修了証書	
	小5部特別選考	小学校及び英語以外の中学校教諭普通免許状を共に所有 又は 小学校及び英語の中学校教諭普通免許状を共に所有	6点 又は 10点		
② 中学校	一般選考	次のいずれかに該当 ・小学校及び中学校教諭普通免許状を共に所有 ・「音楽」「美術」「技術」「家庭」を含む中学校教諭普通免許状を複数所有	6点		
③ 中学校	一般選考	司書教諭の資格を所有	6点		
④ 高等学校	一般選考	受験する教科等の高等学校教諭普通免許状と「情報」の高等学校教諭普通免許状を共に所有	6点		
⑤ 高等学校 (地理歴史)	一般選考	「地理歴史」と「公民」の高等学校教諭普通免許状を共に所有	6点		
⑥ 小学校	一般選考	次のいずれかの資格を取得 ・ <b>実用英語技能検定 (B技能)</b> 準1級以上	6点		実施団体が発行する資格証明書のコピー
	小5部特別選考	・ <b>TOEFL (国際英語検定)</b> PBT550点以上 ・ " CBT213点以上 ・ " IBT 80点以上 ・ <b>TOEIC (国際ビジネスコミュニケーション)</b> 730点以上	10点		
中学校 (英語) 高等学校 (英語)	一般選考				
⑦ 全校種等 教科等	一般選考 小5部特別選考	次のいずれかの資格を所有 臨床心理士、社会福祉士、精神保健福祉士	6点		

- 2 申請する場合は、願書A票の「**加点申請**」に必要事項を記入してください。
- 3 加点申請する人は、上記の**提出物を7月1日(土)に試験会場に持参**してください。
- 4 ①～⑤を取得見込みで採用試験に合格した人は、取得後に必ず免許状等のコピーを奈良県教育委員会事務局教職員課まで持参してください。  
**提出しない場合、又は、取得見込みで受験し平成30年3月31日までに取得できなかった場合、加点が無効となり、採用内定を取り消すことがあります。**



# [10] 願書・受験票・写真票の記入上の注意

下記の文章をよく読んで、**黒色ボールペン**を使用し、誤りがないように記入してください。

※印欄は記入しないでください。

【願書(A票)】【受験票(C票)】【写真票(D票)】

受験案内P2~P4で確認のうえ、希望する選考の番号全てを○で囲んでください。**記載のない場合は、「1 一般選考」での受験となります。**

受験する校種等、教科等を記入してください。

最終学校となる大学等の名称を記入してください。ただし、教員免許状を取得するための通信課程は、最終学校にはなりませんので記入しないでください。

加点を申請する場合は、**受験案内P8【9】**を参照のうえ、該当する申請欄に必ず○を記入してください。記入漏れの場合は**加点の対象となりません**のでご注意ください。

(1) **高等学校入学からの履歴**を記入してください。  
 (2) 過去に教諭・講師等歴のある場合は、**勤務校及び職名(教諭、栄養職員、講師等)**を必ず記入してください。また、講師等の方は、**常勤・非常勤**についても明記してください。  
 (3) **賞罰も必ず記入**してください。

これまで取り組んだ**部活動等やボランティア活動**について記入してください。また、「主な成績など」の欄には、**近畿大会相当以上の大会での成績(部活動等)や活動内容(ボランティア活動)**について簡潔に記入してください。

教諭(任期の定めのない奈良県公立学校栄養職員、奈良県公立学校実習助手を含む)として勤務経験を有する場合は、記入してください。

障害があり、受験に際して配慮を希望する人は、具体的に記入してください。

平成30年度奈良県公立学校  
教員採用候補者選考試験願書

受験票番号: A3

1 一般選考 2 教諭(1)選考  
3 小教諭4級選考 4 中教諭4級選考  
5 社会人特別選考 6 大学出願選考

性別: 男 年 月 日 生

住所: 奈良県 宇治郡 宇治町 1-1-1

電話番号: 074-921-1111

職業: 学生

希望する校種等: 小学校教諭1種免許状

希望する教科等: 国語

加点申請欄: 小学校教諭普通免許状(国語)  中学校教諭普通免許状(国語)

該当する番号に○をつけ、4を選んだ場合は( )に詳細を記入してください。

平成30年4月1日現在の年齢を記入してください。

下記の例に従って記入してください。

- (例)
- 小学校教諭1種免許状 → 小1種
  - 中学校教諭2種免許状 → 中2種
  - 高等学校教諭専修免許状 → 高専修
  - 養護学校教諭1種免許状 → 養教1種
  - 養護学校教諭2種免許状 → 養教2種
  - 盲学校教諭1種免許状 → 盲1種
  - 特別支援学校教諭1種免許状 → 特支1種

なお、平成元年3月31日以前に取得した免許状は、「級」を「種」に読み替えて記入してください。ただし、高等学校教諭普通免許状についてのみ、2級→1種、1級→専修に変わります。そのほかの校種等は、2級→2種、1級→1種と読み替えてください。

通信教育、認定講習等で免許状を取得(見込み)の場合は、例にならない、**取得年月日及び取得方法を記入**してください。

**奈良県公立学校臨時栄養職員及び非常勤講師(臨時実習助手、臨時寄宿舎指導員を含む)**として勤務経験を有する場合のみ、**経験月数と職員番号**を記入してください。  
 経験月数には、**平成29年3月31日現在の経験月数**を記入してください。

※ **奈良県以外**の公立学校講師経験は**含みません**。  
 ※ 1月に満たない場合は、それぞれの日数を通算し、30日を1月とみなします。ただし、通算後の残り日数が15日以上の場合も1月とみなします。

※ **C票・D票は、上記A票注意事項を参照**

【加点申請】

加点を申請する場合は、下の加点項目①~⑥に該当する申請欄に○を記入のうえ、①~⑥で免許状を取得済みの場合は○印を、取得見込みの場合は△を( )に記入し、必要事項を( )に記入してください。なお、②、③については出願時に取得済みのみとします。

項目	対象者	加点	備考
①	小学校教諭普通免許状	小学校教諭普通免許状( )	中学校教諭普通免許状( )
②	中学校教諭普通免許状	中学校教諭普通免許状( )	小学校教諭普通免許状( )
③	高等学校教諭普通免許状	高等学校教諭普通免許状( )	高等学校教諭普通免許状( )
④	高等学校教諭専修免許状	高等学校教諭専修免許状( )	高等学校教諭専修免許状( )
⑤	養護学校教諭普通免許状	養護学校教諭普通免許状( )	養護学校教諭普通免許状( )
⑥	特別支援学校教諭普通免許状	特別支援学校教諭普通免許状( )	特別支援学校教諭普通免許状( )

B票

履歴事項等 ※必ず高等学校入学からの履歴を記入してください。

自	至	職名	勤務校(職名)
小1	小2	小3	(学歴) ○○公立AAA高等学校
小4	小5	小6	
小7	小8	小9	
小10	小11	小12	
小13	小14	小15	
小16	小17	小18	
小19	小20	小21	
小22	小23	小24	
小25	小26	小27	
小28	小29	小30	
小31	小32	小33	
小34	小35	小36	
小37	小38	小39	
小40	小41	小42	
小43	小44	小45	
小46	小47	小48	
小49	小50	小51	
小52	小53	小54	
小55	小56	小57	
小58	小59	小60	
小61	小62	小63	
小64	小65	小66	
小67	小68	小69	
小70	小71	小72	
小73	小74	小75	
小76	小77	小78	
小79	小80	小81	
小82	小83	小84	
小85	小86	小87	
小88	小89	小90	
小91	小92	小93	
小94	小95	小96	
小97	小98	小99	
小100	小101	小102	
小103	小104	小105	
小106	小107	小108	
小109	小110	小111	
小112	小113	小114	
小115	小116	小117	
小118	小119	小120	
小121	小122	小123	
小124	小125	小126	
小127	小128	小129	
小130	小131	小132	
小133	小134	小135	
小136	小137	小138	
小139	小140	小141	
小142	小143	小144	
小145	小146	小147	
小148	小149	小150	
小151	小152	小153	
小154	小155	小156	
小157	小158	小159	
小160	小161	小162	
小163	小164	小165	
小166	小167	小168	
小169	小170	小171	
小172	小173	小174	
小175	小176	小177	
小178	小179	小180	
小181	小182	小183	
小184	小185	小186	
小187	小188	小189	
小190	小191	小192	
小193	小194	小195	
小196	小197	小198	
小199	小200	小201	
小202	小203	小204	
小205	小206	小207	
小208	小209	小210	
小211	小212	小213	
小214	小215	小216	
小217	小218	小219	
小220	小221	小222	
小223	小224	小225	
小226	小227	小228	
小229	小230	小231	
小232	小233	小234	
小235	小236	小237	
小238	小239	小240	
小241	小242	小243	
小244	小245	小246	
小247	小248	小249	
小250	小251	小252	
小253	小254	小255	
小256	小257	小258	
小259	小260	小261	
小262	小263	小264	
小265	小266	小267	
小268	小269	小270	
小271	小272	小273	
小274	小275	小276	
小277	小278	小279	
小280	小281	小282	
小283	小284	小285	
小286	小287	小288	
小289	小290	小291	
小292	小293	小294	
小295	小296	小297	
小298	小299	小300	
小301	小302	小303	
小304	小305	小306	
小307	小308	小309	
小310	小311	小312	
小313	小314	小315	
小316	小317	小318	
小319	小320	小321	
小322	小323	小324	
小325	小326	小327	
小328	小329	小330	
小331	小332	小333	
小334	小335	小336	
小337	小338	小339	
小340	小341	小342	
小343	小344	小345	
小346	小347	小348	
小349	小350	小351	
小352	小353	小354	
小355	小356	小357	
小358	小359	小360	
小361	小362	小363	
小364	小365	小366	
小367	小368	小369	
小370	小371	小372	
小373	小374	小375	
小376	小377	小378	
小379	小380	小381	
小382	小383	小384	
小385	小386	小387	
小388	小389	小390	
小391	小392	小393	
小394	小395	小396	
小397	小398	小399	
小400	小401	小402	
小403	小404	小405	
小406	小407	小408	
小409	小410	小411	
小412	小413	小414	
小415	小416	小417	
小418	小419	小420	
小421	小422	小423	
小424	小425	小426	
小427	小428	小429	
小430	小431	小432	
小433	小434	小435	
小436	小437	小438	
小439	小440	小441	
小442	小443	小444	
小445	小446	小447	
小448	小449	小450	
小451	小452	小453	
小454	小455	小456	
小457	小458	小459	
小460	小461	小462	
小463	小464	小465	
小466	小467	小468	
小469	小470	小471	
小472	小473	小474	
小475	小476	小477	
小478	小479	小480	
小481	小482	小483	
小484	小485	小486	
小487	小488	小489	
小490	小491	小492	
小493	小494	小495	
小496	小497	小498	
小499	小500	小501	
小502	小503	小504	
小505	小506	小507	
小508	小509	小510	
小511	小512	小513	
小514	小515	小516	
小517	小518	小519	
小520	小521	小522	
小523	小524	小525	
小526	小527	小528	
小529	小530	小531	
小532	小533	小534	
小535	小536	小537	
小538	小539	小540	
小541	小542	小543	
小544	小545	小546	
小547	小548	小549	
小550	小551	小552	
小553	小554	小555	
小556	小557	小558	
小559	小560	小561	
小562	小563	小564	
小565	小566	小567	
小568	小569	小570	
小571	小572	小573	
小574	小575	小576	
小577	小578	小579	
小580	小581	小582	
小583	小584	小585	
小586	小587	小588	
小589	小590	小591	
小592	小593	小594	
小595	小596	小597	
小598	小599	小600	

3 受験上の配慮事項

障害者手帳	交付機関	交付年月日	年 月 日
障害者手帳	交付番号	障害名及び種	

<別紙9>

## 【11】 提出物チェックシート

- 下のチェックシートで提出物に不備がないか十分に確認してください。
- 提出書類に不備がある場合は、受け付けない場合があります。また、提出書類は返却しません。
- 郵送により出願し、6月12日(月)までに受験票が到着しない場合は、下記の問い合わせ先に連絡し確認してください。

### ● 5月26日まで 〈出願時〉

チェック欄

1	郵送による出願者	【願書(A票)(B票)】(ダウンロードの場合は必ず両面印刷)	<input type="checkbox"/>
2	郵送による出願者	【受験票(C票)】【写真票(D票)】の写真貼付	<input type="checkbox"/>
3	郵送による出願者	受験票返信用封筒1通(長3、のり付き、242円切手、宛名)を同封	<input type="checkbox"/>
4	インターネット出願者	利用者ID、整理番号、パスワードをメモする。	<input type="checkbox"/>
	利用者ID	整理番号	パスワード
5	一般選考受験者のうち、40歳～50歳(生年月日:昭和42年4月2日～昭和53年4月1日)で、平成29年3月31日現在において過去に3年以上国立又は公立(奈良県以外)学校の教諭、私立学校の正規の教員として勤務経験を有する者のみ  教職特別選考受験者のうち、国立又は公立(奈良県以外)の現職教諭、私立学校の正規の現職教員のみ	在職証明書(職名及び在職期間が明記されているもの、様式自由)を、郵送による出願者は同封、インターネット出願者は書留郵便で郵送	<input type="checkbox"/>
6	社会人特別選考受験者のみ	2000字以内の自己推薦文を、郵送による出願者は同封、インターネット出願者は書留郵便で郵送	<input type="checkbox"/>

### ● 6月5日 〈C票・D票送信時〉

1	インターネット出願者	【写真票(D票)】プリントアウトし写真貼付のうえ、書留郵便で郵送 6月16日(金)必着	<input type="checkbox"/>
---	------------	--	--------------------------

### ● 7月1日 〈第1次試験時〉

1	全受験者	【受験票(C票)】写真貼付持参	<input type="checkbox"/>
2	全受験者	結果通知用封筒1通(長3、のり付き、92円切手、宛名)持参	<input type="checkbox"/>
3	加算申請者のみ	申請書類のコピー(取得見込みの免許状除く)持参	<input type="checkbox"/>

<問い合わせ先>

奈良県教育委員会事務局教職員課人事企画係

TEL 0742-27-9844(直通)

<別紙10>



平成29年5月11日

各市町村教委教育長 }  
各公立小・中学校長 } 殿  
各 県 立 学 校 長 }

奈良県教育委員会教育長

## 「大学院修学休業制度」による教員の大学院研修について（通知）

このことについて、平成13年4月1日施行の「大学院修学休業実施要綱」に基づき、専修免許状を取得するため大学院入学を平成29年度中に志願する教員がいる場合、別紙『大学院修学休業制度』による教員の大学院研修に関する留意事項を参考にし、下記事項に留意の上、必要書類を取りまとめ提出願います。

### 記

#### 1 提出書類

(1) 市町村立（組合立）学校の教員（県費負担教員に限る。）の場合

- ア 受験同意願（第1号様式）
- イ 学校長副申（第2号様式）
- ウ 協議書（第3号様式）

(2) 県立学校の教員の場合

- ア 受験同意願（第1号様式）
- イ 学校長副申（第4号様式）

#### 2 提出先

奈良県教育委員会事務局教職員課

#### 3 提出期限

受験する大学院の出願期間の初日の1か月前まで（外国の大学の場合は、2か月前まで）

#### 4 備考

- (1) 取得しようとする専修免許状に係る基礎となる免許状の所有を確認すること。
- (2) 各大学大学院の募集要項等については志願者各自で入手させること。

- (3) 受験同意及び休業許可手続等については、別添留意事項を参照すること。
- (4) 外国の大学院における専修免許状取得については、単位認定が必要であるため事前に  
県教育委員会へ相談すること。
- (5) 問合せ先

奈良県教育委員会事務局教職員課人事企画係（担当 出口）

TEL 0742-22-1101（内線 5238）

0742-27-9844（直通）

FAX 0742-24-7256

<別紙>

## 「大学院修学休業制度」による教員の大学院研修に関する留意事項

平成13年4月1日施行の「大学院修学休業実施要綱」に基づき、教員が大学院を受験しようとする場合は、次の各点に留意して、手続をしてください。

### 1 資格

次の①～③のいずれにも該当する主幹教諭、教諭、養護教諭及び栄養教諭

- ① 申請時において県内公立学校における3年以上の教職経験を有し、かつ、定年退職日までに5年以上の期間を有する者
- ② 各大学の大学院募集要項に規定される資格を有する者
- ③ 取得しようとする専修免許状に係る基礎となる免許状を既に所有し、専修免許状を新たに取得しようとする者

### 2 入学志願者の受験等に際する同意及び修学休業許可を得るための手続

- ① 市町村立（組合立）学校の教員（県費負担教職員に限る。）の場合
  - ・ 受験しようとする者は、受験同意願（第1号様式）及び学校長副申（第2号様式）を市町村教育委員会教育長に提出する。市町村教育委員会教育長は、協議書（第3号様式）に上記書類を添付して県教育委員会教育長に提出し、受験同意を得る。
  - ・ 同意を受けた受験者は、試験の結果を、合否の如何に関わらず、速やかに大学院等受験結果報告書（様式任意、通知書写し添付）により、市町村教育委員会教育長を通じ、県教育委員会教育長に報告する。
  - ・ 合格者は、速やかに修学休業許可申請書（第5・6号様式及び「大学院修学休業許可申請について（内申）」）を、市町村教育委員会教育長を通じ、県教育委員会教育長に提出する。
- ② 県立学校の教員の場合
  - ・ 受験しようとする者は、受験同意願（第1号様式）及び学校長副申（第4号様式）を県教育委員会教育長に提出し、受験同意を得る。
  - ・ 同意を受けた受験者は、試験の結果を、合否の如何に関わらず、速やかに大学院等

受験結果報告書（様式任意、通知書写し添付）により、学校長を通じ、県教育委員会教育長に報告する。

- ・ 合格者は、速やかに修学休業許可申請書（第5・7号様式）を、学校長を通じ、県教育委員会教育長に提出する。

### 3 受験同意

次のいずれかに該当する場合は、県教育長は、同意願出者が試験を受けることに同意しないものとする。

- ① 同意願出者の履修しようとする大学院の課程等が、当該履修により専修免許状の授与を可能とするような形態になっていないとき。
- ② 大学院の課程等に係る在学形態が、当該同意願出者の本来の勤務と両立するものであるとき。
- ③ 職務を通じて培った課題意識を基にして大学院の課程等において専門的な研究に従事することにより、その資質を高め、その研究の成果を学校教育に還元するという研修意欲が、当該同意願出者において不十分であると認められるとき。
- ④ 休業を許可することによって、学校運営、人事管理等における著しい支障が生じるものと認められるとき。

### 4 その他

- ① 大学院修学休業期間は、原則として2年以内で年を単位とする。  
(やむを得ない理由で、研修期間を延長しなければならない場合は、3年間を限度とする。)
- ② 大学院修学休業期間内において休職・停職処分を受けた場合や、休学・退学、あるいは頻繁な授業欠席等研修状況に変化があった場合は、大学院修学休業許可の失効、取り消し等必要な措置をとる。

(第1号様式)

## 大学院修学休業のための大学院等受験同意願

年 月 日

〇〇〇教育委員会教育長 殿

所属校名  
職名 氏 名 印

教育公務員特例法第5章の規定に基づく大学院修学休業をするために、下記のとおり、大学院の課程等に係る入学者選抜試験を受けたいので、受験に同意くださいますようお願いいたします。

### 記

1 受験しようとする大学院の課程等

(1) 名称

(2) 所在地

(3) 履修予定内容

(4) 入学者選抜試験

① 出願期間 年 月 日 から 年 月 日 まで

② 試験実施日 年 月 日 から 年 月 日 まで

③ 受験結果(合否)判明日 年 月 日

2 大学院修学休業期間 年 月 日 から 年 月 日 まで  
( 年間)

3 現在所有している免許状の種類及び当該免許状使用期間(受験年度末日現在)

所 有 免 許 状	使 用 期 間
	年
	年
	年

4 取得しようとする専修免許状の種類 [ ]

5 添付書類

① 上記3の免許状の写し(両面コピーで校長の原本証明を受けたもの)

② 履歴書

③ 受験しようとする大学院の課程等に関する資料

6 その他特記事項

(第2号様式)

文 書 番 号  
年 月 日

市町村教育委員会教育長 殿

学校長 氏 名 印

### 大学院修学休業のための大学院等受験同意について（副申）

このことについて、年 月 日付けで下記教員から別添のとおり、大学院等受験同意の願い出がありましたので、下記のとおり副申します。

#### 記

##### 1 受験志願者氏名等

職名	氏名	年齢	経験年数	現任校勤務年数	所有免許状及びその使用期間	校務分掌等
					年	
					年	

(年齢及び経験・勤務年数・使用期間：受験年度末日現在)

##### 2 受験を予定している大学院等及び専攻コース等

大学院等及び専攻コース	取得予定専修免許状の種類	試験日	合格発表日

##### 3 学校運営上の支障の有無

##### 4 学校長所見

(第3号様式)

文 書 番 号  
年 月 日

奈良県教育委員会教育長 殿

市町村教育委員会教育長名



### 大学院修学休業のための大学院等受験同意について（協議）

下記の教員が大学院修学休業のための大学院等の受験を志願しております。受験することに同意したいので、協議します。

#### 記

##### 1 受験志願者氏名等

所属学校名	職名	氏 名	年齢	経年数	現任校勤務年数	所有免許状及びその使用期間
						年
						年

(年齢及び経験・勤務年数・使用期間：受験年度末日現在)

##### 2 受験を予定している大学院等及び専攻コース等

大学院等及び専攻コース	取得予定専修免許状の種類	試験日	合格発表日

##### 3 所 見

##### 4 勤務状況

##### 5 健康状況

(第4号様式)

文 書 番 号  
年 月 日

奈良県教育委員会教育長 殿

学校長 氏 名 印

### 大学院修学休業のための大学院等受験同意について（副申）

このことについて、年 月 日付けで下記教員から別添のとおり、大学院等受験同意の願い出がありましたので、下記のとおり副申します。

#### 記

##### 1 受験志願者氏名等

職名	氏名	年齢	経験年数	現任校勤務年数	所有免許状及びその使用期間	校務分掌等
					年	
					年	

(年齢及び経験・勤務年数・使用期間：受験年度末日現在)

##### 2 受験を予定している大学院等及び専攻コース等

大学院等及び専攻コース	取得予定専修免許状の種類	試験日	合格発表日

##### 3 学校長所見



(第5号様式)

# 大学院修学休業許可申請書

年 月 日

奈良県教育委員会教育長 殿

申請者 所 属 名 \_\_\_\_\_  
職 名 \_\_\_\_\_  
氏 名 \_\_\_\_\_ 印

下記のとおり、大学院修学休業の許可を申請します。

## 記

- 1 現在所有している免許状の種類 [ ]
- 2 取得しようとする専修免許状の種類 [ ]
- 3 修学を予定している大学院等及び専攻コース等

大学院等及び専攻コース	入学予定日	備 考

- 4 休業予定期間 \_\_\_\_\_ 年 月 日 から \_\_\_\_\_ 年間
- 5 過去に大学院修学休業を取得した期間  
(有・無) \_\_\_\_\_ 年 月 日 から \_\_\_\_\_ 年 月 日まで
- 6 履歴 (別添 履歴書のとおり)

(第6号様式)

文 書 番 号  
年 月 日

市町村教育委員会教育長 殿

学校長 氏 名 印

### 大学院修学休業許可申請について（副申）

このことについて、下記の者が大学院修学休業を申請しておりますので、副申します。

#### 記

##### 1 大学院修学休業申請者

職名	氏名	年齢	経験年数	現任校勤務年数	校務分掌等

(年齢及び経験・勤務年数：休業開始年4月1日現在)

##### 2 修学を予定している大学院等及び専攻コース等

大学院等及び専攻コース	取得予定専修免許状の種類	入学日	修学予定期間

##### 3 学校長所見

(第7号様式)

文 書 番 号  
年 月 日

奈良県教育委員会教育長 殿

県 立 学 校 長 名 印

### 大学院修学休業許可申請について（副申）

このことについて、下記の者が大学院修学休業を申請しておりますので、副申します。

#### 記

##### 1 大学院修学休業申請者

職名	氏名	年齢	経験年数	現任校勤務年数	所有免許状

(年齢及び経験・勤務年数：休業開始年4月1日現在)

##### 2 修学を予定している大学院等及び専攻コース等

大学院等及び専攻コース	取得予定専修免許状の種類	入学日	修学予定期間

##### 3 学校長所見

文 書 番 号  
年 月 日

奈良県教育委員会教育長 殿

市町村教育委員会教育長名 印

### 大学院修学休業許可申請について（内申）

このことについて、下記の者が大学院修学休業を申請しておりますので、内申します。

#### 記

##### 1 大学院修学休業申請者

職名	氏名	年齢	経験年数	現任校勤務年数	所有免許状

（年齢及び経験・勤務年数：休業開始年4月1日現在）

##### 2 修学を予定している大学院等及び専攻コース等

大学院等及び専攻コース	取得予定専修免許状の種類	入学日	修学予定期間

##### 3 教育長所見

各市町村教委教育長 }  
各 小 学 校 長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

### 「1日こども知事」の募集について（通知）

このことについて、下記のとおり「1日こども知事」の募集を行いますので、応募についてよろしくお願ひします。

#### 記

##### 1 目 的

県庁などで行っている公の仕事に興味をもっている児童や、将来知事や市町村長になりたいという児童に、奈良県政に対する興味や奈良に対する愛着を深めてもらうとともに、次代を担う児童の純粋な夢を育む。

##### 2 主 催

奈良県、奈良県教育委員会

##### 3 日 時

平成29年8月25日（金） 9：50～14：30

##### 4 場 所

奈良県庁

奈良市登大路町30番地

##### 5 参加対象者

県内に在学する小学5・6年生 10名程度

##### 6 日 程

9：50～10：20 オリエンテーション

10：20～10：35 1日こども知事任命書交付

10：35～11：20 就任挨拶

11：20～12：10 模擬記者会見

12：10～13：00 荒井知事と昼食・会談

13：10～14：20 執務体験

14：20～14：30 記念撮影・記念品贈呈

## 7 応募について

### (1) 応募方法

「知事になったら、こうしたい」をテーマにした作文（原稿用紙400字程度）を作成し、小学校名、学年、氏名を記入の上、学校を通じて奈良県総務部知事公室政策推進課まで持参又は郵送すること。

### (2) 募集締切

平成29年6月9日（金）必着

### (3) 選考方法

応募者が募集人数を超えた場合は、選考を実施する。その場合、作文の表現力等ではなくアイデアにより選考する。

### (4) 結果通知

学校を通じて通知（7月上旬予定）する。その際、応募作文は返却する。

## 8 問合せ先、応募先

〒630-8501 奈良市登大路町30番地

奈良県総務部知事公室政策推進課 政策推進係（担当：岸本）

TEL 0742-27-8472

## 9 その他

実施当日は、教員又は保護者の方の同伴が必要。ただし、会場の都合上、同伴は2名までとする。

各市町村教委教育長  
各中学校長  
各中等教育学校長  
各特別支援学校長

} 殿

奈良県教育委員会教育長

平成29年度奈良県中学校理科教育研究会  
研究総会の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係教員の参加についてよろしくお願ひします。

記

1 趣 旨

生徒が主体的に取り組む学習を目指した授業の研究及び研究発表を通して、教員の指導力の向上を図り、併せて理科教育の振興・充実に役立てる。

2 主 催

奈良県教育委員会、奈良県中学校理科教育研究会

3 期日及び会場

平成29年6月8日（木）

大淀町立大淀中学校

4 参加対象者

県内中学校、中等教育学校前期課程及び特別支援学校中学部の教員

5 日 程

12：20～12：30 日程説明

12：30～13：20 総 会

13：30～14：20 公開授業

14：30～15：00 ブロック別研究協議

- 15 : 10 ~ 15 : 40 研究協議  
 15 : 50 ~ 16 : 20 指導助言とまとめ  
 16 : 20 ~ 16 : 30 閉会行事

## 6 内 容

### (1) 公開授業

学 年	単 元 名	指 導 者
第1学年	植物のくらしとなかま	上田 知里
第3学年	化学変化とイオン	堀川 智子

### (2) 研究協議

協議題 中学校における理科教育について  
 ～奈良県公立高等学校入学者選抜学力検査問題の考察から～

### (3) 指導助言者

奈良教育大学 教授 森本 弘一  
 県教育委員会事務局学校教育課 指導主事 長田 真範  
 県教育委員会事務局学校教育課 指導主事 富倉 勇

## 7 参加申込み

平成29年4月6日付け週報第2267号掲載の参加基本様式により、職名、氏名を記入の上、平成29年5月30日（火）までに下記宛てFAXで申し込むこと。

東吉野村立東吉野中学校 教諭 矢奥 泰久

FAX 0746-42-0018

## 8 その他

自家用車を利用する場合は、大淀町文化会館駐車場を利用すること。



各市町村教委教育長  
各中学校長  
各中等教育学校長  
各特別支援学校長

} 殿

奈良県教育委員会教育長

## 平成29年度第1学期奈良県算数数学教育研究発表会 の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係教員の参加についてよろしくお願ひします。

### 記

#### 1 趣 旨

学習指導要領のねらいの一層の実現を図るため、算数・数学教育の指導内容や指導方法についての研修を深め、指導力の向上に資する。

#### 2 主 催

奈良県教育委員会、奈良県算数数学教育研究会

#### 3 期日及び会場

平成29年6月16日（金）

県立教育研究所 磯城郡田原本町秦庄22-1

#### 4 参加対象者

県内小学校、中学校、中等教育学校前期課程及び特別支援学校小・中学部の教員

#### 5 日 程

小学校部会

13:15～13:30 開会行事

13:30～14:40 研究発表

14:50～15:55 平成28年度算数テストの結果と考察及び指導事例報告

15:55～16:00 閉会行事

中学校部会

13:15～13:30 開会行事

13:30～15:55 研究発表

15:55～16:00 閉会行事

## 6 内 容

### (1) 小学校部会

#### ア 研究発表

研 究 内 容 及 び 発 表 者	指 導 助 言 者
○「算数科における主体的・対話的で深い学びの在り方に関する研究」 斑鳩町立斑鳩西小学校 下村 勝平	天理大学 教授 上田 喜彦
○「評価を生かした授業改善」 斑鳩町立斑鳩小学校 仲澤 和真	

#### イ 平成28年度算数テストの結果と考察及び指導事例報告

報 告 者	指 導 助 言 者
<低学年部会> 1年生 奈良市立飛鳥小学校 平野 健太 2年生 生駒市立生駒小学校 松本 京子	橿原市立白樫北小学校 校長 森 清美
<中学年部会> 3年生 香芝市立真美ヶ丘東小学校 森内 菫 4年生 香芝市立関屋小学校 宇都宮健司	
<高学年部会> 5年生 橿原市立畝傍南小学校 榛地 康天 6年生 天理市立朝和小学校 西本 将則	天理大学 教授 上田 喜彦

(2) 中学校部会

研究発表

研究内容及び発表者	指導助言者
○「県数学テストの結果と考察及び指導事例」 平群町立平群中学校 泉谷 康介 ○「数と式領域における学ぶ意欲を高める授業をめざして」 葛城市立新庄中学校 北村 貴之	県教育委員会事務局 学校教育課 指導主事 富田 英明

7 参加申込み

平成29年4月6日付け週報第2267号掲載の参加基本様式により、職名、氏名を記入の上、平成29年6月12日（月）までに下記宛てFAXで申し込むこと。

安堵町立安堵小学校 教諭 有留 正樹

FAX 0743-57-5737

なお、小学校部会の参加者は、平成28年度会誌を持参すること。

教 学 第 1 3 3 号

平 成 2 9 年 5 月 1 1 日

各市町村教委教育長  
各公立中学校長  
各中等教育学校長  
各特別支援学校長

} 殿

奈良県教育委員会教育長

### 平成30年度奈良県立高等養護学校入学者選抜要項について（通知）

このことについて、別紙のとおり定めましたので、関係者にお知らせ願います。

なお、このほかの各特別支援学校の募集要項については、10月上旬に通知します。

(別紙)

## 平成30年度奈良県立高等養護学校入学者選抜要項

平成30年度奈良県立高等養護学校の第1学年入学者の募集及び選抜は、この要項に基づいて実施します。

### 1 応募資格

(1) 自力通学ができる等一定の社会的適応力を有する知的障害者で、保護者とともに奈良県に居住するもの又は特別の事情があるもののうち、次のアからウまでのいずれかに該当するもの。

ア 特別支援学校中学部若しくは中学校を卒業した者又は平成30年3月卒業見込みの者

イ 中等教育学校前期課程を修了（以下「卒業」に含めます。）した者又は平成30年3月卒業見込みの者

ウ 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者

(2) (1)の「特別の事情があるもの」とは、次のア又はイのいずれかに該当する者であって、奈良県教育委員会教育長に入学志願許可申請を行い、その承認を受けたものこのことをいいます。

ア 出願当時は他の都道府県に居住しているが、入学時には保護者とともに奈良県内に居住することが確実である者

イ その他やむを得ない事情がある者

### 2 募集する学科及び人員

産業科 88人

### 3 出願手続

出願は次の点に注意して、入学願書等定められた書類を卒業した学校又は在学している学校の校長を経て提出してください。郵送による書類の提出は認めません。

(1) 受付期間

平成29年10月11日（水）及び同月13日（金）午前9時から午後4時まで

(2) 出願書類

ア 入学願書（別に定める用紙）

イ 調査書（別に定める用紙）

別に定める用紙に卒業した学校又は在学している学校の校長が作成してください。

ウ 返信用封筒1通（結果の通知に使用します。特定記録郵便とし、長形3号120mm×235mmに252円分の切手を貼り、宛先を明記したもの。）

(3) 出願書類の交付

平成29年9月7日（木）及び同月8日（金）午前9時から午後4時まで

郵送を希望する場合は、生徒 1 人に付き返信用封筒（角形 2 号240mm × 332 mmに140 円分の切手を貼り、宛先を明記したもの。）を同封して、請求してください。

(4) 出願書類提出先

奈良県立高等養護学校

〒636-0344 磯城郡田原本町宮森34番地の1

TEL 0744-33-2626

(5) 入学相談

出願に当たっては、事前に必ず高等養護学校の入学相談を受けてください。

実施期間は、平成29年7月24日（月）から7月31日（月）までです。

詳細については、高等養護学校に問い合わせてください。

(6) 備考

やむを得ない事由により入学相談を受けていない者にあつては、平成29年10月6日（金）までに当該者が在籍する学校の校長から申請してください。事由について審議した後、学校長に連絡します。

4 入学者の選抜

(1) 実施内容

ア 国語及び数学の学力検査

イ 実技検査

(2) 日程

平成29年11月15日（水）

午前8時30分～正午まで（学力検査・実技検査）

(3) 選抜の方法

各検査の結果及び受検者の障害等の状態、適性等を総合的に審査し、学校長が選抜します。

(4) 備考

実施の詳細は、学校長が別に定めます。

5 結果の通知

平成29年11月21日（火）に、選抜の結果を保護者宛てに発送します。

6 その他

(1) 奈良県立特別支援学校高等部又は高等学校（高等専門学校及び中等教育学校後期課程を含みます。）に在籍している者は、出願できません。

(2) 選抜の結果、入学許可候補者となった者は、奈良県立特別支援学校高等部又は奈良県内の公立高等学校への出願はできません。

(3) 平成30年度の入学者は、第2学年から職業に関するコースに応じて本校及び高等学

校における分教室で学習します。(分教室を設置している高等学校は、高円高等学校、山辺高等学校、二階堂高等学校です。)

- (4) この要項で定めるもののほか、必要な事項は別に定めます。

教学第137号

平成29年5月11日

各市町村教委教育長 }  
各 学 校 長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

### 平成29年度における教科書展示会の開催について（通知）

このことについて、別表の教科書センター及び教科書センター分館において、平成29年6月16日（金）から7月14日（金）までの間実施しますので、関係者にお知らせくださるとともに、教科書研究についてよろしく申し上げます。



〔別表〕

## 奈良県教科書センター一覧表

(29.4.1)

地区	名 称 (利用施設名)	所 在 地 電話番号	教科書の種類
第1	奈良教科書センター (奈良市教育センター)	奈良市三条本町13-1 0742-36-0401	小・中・特
第2	大和郡山教科書センター (大和郡山市立図書館)	大和郡山市北郡山町211-3 0743-55-6600	小・中
第3	生駒市教科書センター (生駒市図書館)	生駒市辻町238 0743-75-5303	小・中
第4	生駒郡教科書センター (平群町立図書館あすのす平群)	生駒郡平群町福貴1037-2 0745-46-1120	小・中
第5	天理教科書センター (天理市教育総合センター)	天理市勾田町109-1 0743-63-0316	小・中
第6	山辺教科書センター (山添村立やまぞえ小学校)	山辺郡山添村春日1770-1 0743-85-0200	小・中
第7	宇陀市教科書センター (宇陀市立中央図書館)	宇陀市榛原萩原2610-1 0745-82-4749	小・中
第8	宇陀郡教科書センター (御杖村山村開発センター)	宇陀郡御杖村大字菅野368 0745-95-2001	小・中
第9	橿原教科書センター (橿原市立図書館)	橿原市小房町11-5 0744-29-2121	小・中
第10	桜井教科書センター (桜井市立図書館)	桜井市河西31 0744-44-2600	小・中
第11	奈良県中央教科書センター (県立教育研究所)	磯城郡田原本町秦庄22-1 0744-33-8900	小・中・高 ・特
第12	大和高田教科書センター (大和高田市立図書館)	大和高田市西町1-45 0745-52-3424	小・中
第13	五條教科書センター (五條市立図書館)	五條市本町1-1-5 0747-22-4133	小・中
第14	御所教科書センター (御所市立図書館)	御所市13 0745-65-2580	小・中
第15	香芝教科書センター (香芝市民図書館)	香芝市藤山1-17-17 0745-77-1600	小・中
第16	葛城教科書センター (葛城市立新庄図書館)	葛城市南藤井70-1 0745-69-4646	小・中
第17	北葛城教科書センター (王寺町立図書館)	北葛城郡王寺町王寺2-1-18 0745-73-3398	小・中
第18	吉野教科書センター (吉野町立吉野小学校)	吉野郡吉野町上市2298 0746-32-4333	小・中
	吉野教科書センター川上分館 (川上村立川上中学校)	吉野郡川上村人知270 0746-52-0014	小・中
	吉野教科書センター十津川分館 (十津川村立十津川第一小学校)	吉野郡十津川村小原707 0746-62-0034	小・中
	吉野教科書センター下北山分館 (下北山村立下北山小学校)	吉野郡下北山村寺垣内1002 07468-6-0304	小・中
	吉野教科書センター野迫川分館 (野迫川村山村振興センター)	吉野郡野迫川村北股97-2 0747-37-2101	小・中

各市町村教委教育長  
各園長  
各特別支援学校長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

平成29年度奈良県小学校教科等研究会音楽部会  
前期研究大会の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係教員の参加についてよろしくお願ひ  
します。

記

1 目的

子どもたち一人一人が音楽の楽しさや音楽を創造する喜びを味わえるよう、音楽教育の指  
導内容や指導方法について研修を深め、教員の指導力向上に役立てる。

2 主催

奈良県教育委員会、奈良県小学校教科等研究会音楽部会

3 期日及び会場

平成29年6月23日（金）

大和郡山市立昭和小学校

4 参加対象者

県内小学校及び特別支援学校小学部の教員

5 日程

13：40～14：25	公開授業
14：35～14：55	開会行事
14：55～15：10	指導講評
15：10～16：40	講演
16：40～16：50	閉会行事

## 6 内 容

### (1) 公開授業

学年	題 材 名	指 導 者
第6学年	いろいろな音のひびきを味わおう	村田 護子

### (2) 指導講評

県教育委員会事務局学校教育課 指導主事 上西 秀勝

### (3) 講 演

演題 「『できる喜びをつなぐリコーダー指導法』～世界の名曲とコラボレーション～」

講師 作曲家 戎 博志

## 7 参加申込み

平成29年4月6日付け週報第2267号掲載の参加基本様式により、職名、氏名を記入の上、平成29年6月16日（金）までに下記宛てFAXで申し込むこと。

大和郡山市立郡山南小学校 教諭 鎮西 晶子

FAX 0743-52-0042

## 8 その他

筆記用具、ソプラノリコーダーを持参すること。

各市町村教委教育長  
各小・中学校長  
各中等教育学校長  
各特別支援学校長

}

殿

奈良県教育委員会教育長

## 平成 2 9 年度外国語教育強化地域拠点事業御所市研究発表会 の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係教員の参加についてよろしくお願ひします。

### 記

#### 1 趣 旨

学習指導要領の実施に向け、小・中学校の各段階を通じて、グローバル化に対応できるコミュニケーション能力を育成するため、教育課程、指導法、教材、評価方法等の研究開発や、内容の高度化や着実な定着を実現するための指導法の研究開発を行い、その成果を広く県内各小・中学校に周知する。

#### 2 主 催

奈良県教育委員会、御所市教育委員会

#### 3 期日及び会場

平成 2 9 年 6 月 2 3 日（金）

御所市立葛小学校、葛中学校

#### 4 参加対象者

県内小学校、中学校、中等教育学校前期課程及び特別支援学校小・中学部の教員

#### 5 日 程

1 2 : 5 0 ~ 1 3 : 4 0 公開授業①

- 13 : 45 ~ 14 : 35 公開授業②  
 14 : 45 ~ 14 : 55 開会行事  
 14 : 55 ~ 15 : 40 研究発表及び指導講評  
 15 : 40 ~ 16 : 50 講演  
 16 : 50 ~ 17 : 00 閉会行事

6 公開授業①

学年	単元名等	場所	指導者
2年	動物と遊ぼう	2年1組 教室	松田 暢裕 奥村 秀一 (JTE)
4年	Hi, friends! 2 Lesson 3 できることを紹介しよう I can ~.	4年1組 教室	曾和 大貴
6年	道案内をしよう Where do you want to go?	Eルーム	辻本 武司
7年	NEW HORIZON English Course 1 Presentation 1 自己紹介	7年1組 教室	下山 美穂子

7 公開授業②

学年	単元名等	場所	指導者
1年	色で遊ぼう	1年1組 教室	片上 里美 山本 奈巳 奥村 秀一 (JTE)
3年	Hi, friends! 1 Lesson 4 好きなものを伝えよう Do you like ~ ?	3年1組 教室	岡向 惇子 橋本 竜也
5年	インタビューをしよう What ~ do you like?	Eルーム	樫根 麻里子 下山 美穂子 (JTE)

8 研究発表及び指導講評

発表者 御所市立葛小学校 辻本 武司  
 指導講評 県教育委員会事務局学校教育課 指導主事 藤井 仁

9 講演

演題 「新小学校学習指導要領における外国語教育の在り方」  
 講師 文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 直山 木綿子

10 参加申込み

平成29年4月6日付け週報第2267号掲載の参加基本様式により、職名、氏名を記入の上、平成29年6月16日(金)までに下記宛て郵送又はFAXで申し込むこと。

〒639-2252 御所市樋野270  
 御所市立葛小学校 教頭 小槻 美弥  
 FAX 0745-67-1492

11 その他

駐車スペースが限られているので、できるだけ公共交通機関を利用すること。

各市町村教委教育長  
各小・中学校長  
各中等教育学校長  
各特別支援学校長

} 殿

奈良県教育委員会教育長

平成 2 9 年度奈良県図画工作・美術教育研究会  
総会の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係職員の参加についてよろしくお願ひします。

記

1 趣 旨

図画工作・美術教育に関する指導についての理解を深め、今後の教育活動に役立て、図画工作・美術教育の一層の充実を図る。

2 主 催

奈良県教育委員会、奈良県図画工作・美術教育研究会

3 期日及び会場

平成 2 9 年 6 月 2 日（金）

県立教育研究所 磯城郡田原本町秦庄 2 2 - 1

4 参加対象者

県内小学校、中学校、中等教育学校前期課程及び特別支援学校小・中学部の教員

5 日 程

1 3 : 3 0 ~ 1 4 : 1 5 総会

1 4 : 2 0 ~ 1 5 : 0 0 実践発表

1 5 : 0 0 ~ 1 5 : 1 5 指導講評

1 5 : 2 0 ~ 1 6 : 4 0 講演

16:40～16:50 閉会行事

## 6 内 容

### (1) 実践発表

「子どもが『見て!』と言える教室を目指して」 橿原市立耳成小学校 團上 哲

「自分を見つめ、自尊心を高める彫刻制作の取組」 奈良市立富雄南中学校 森 有平

### (2) 指導講評

県教育委員会事務局学校教育課 係長 垣内 宏志

### (3) 講 演

演題 「学習指導要領改訂を踏まえた図画工作・美術教育のあり方」

講師 文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 岡田 京子

## 7 参加申込み

平成29年4月6日付け週報2267号掲載の参加基本様式により、職名、氏名を記入の上、平成29年5月26日(金)までに下記宛てFAXで申し込むこと。

奈良市立京西中学校 教諭 久保 慶議

FAX 0742-45-9406

## 8 その他

会場へはできるだけ公共の交通機関を利用すること。

各市町村教委教育長 }  
各 小 学 校 校 長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

平成29年度第39回奈良県小学校生徒指導研究会総会  
並びに研究集会の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係職員の参加についてよろしくお願ひします。

記

1 趣 旨

「豊かな人間性を育てる生徒指導はいかにあるべきか」を研究主題とし、きめ細かな個人指導の実践について情報交換・研究協議を行い、生徒指導の充実に役立てる。

2 主 催

奈良県教育委員会、奈良県小学校生徒指導研究会

3 期日及び会場

平成29年6月9日（金）14：00～16：45

県立教育研究所 中講座室1（磯城郡田原本町秦庄22-1）

4 参加対象者

県内小学校の校長、教頭、生徒指導担当者、学級担任等

5 日 程

14：00～14：20	開会行事
14：20～15：00	総会
15：00～16：00	研究発表・研究協議
16：00～16：30	指導助言とまとめ
16：30～16：45	閉会行事



6 研究発表

発表題 「全校体制で取り組む生徒指導を目指して」～吉野小学校やさしさ部会の取組～

発表者 吉野町立吉野小学校 教諭 坂田 喜昭

7 指導助言

県教育委員会事務局 生徒指導支援室 生徒指導係 指導主事 中島 浩一

8 参加申込み・問合せ

参加に際し、申込みは特に必要ない。

問合せは下記担当まで。

香芝市立旭ヶ丘小学校 教諭 樅山 敬剛

TEL 0745-78-7123

平成29年5月11日

各市町村教委教育長  
各小・中学校長  
各中等教育学校長  
各特別支援学校長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

## 平成29年度「歯を守る図画・ポスター・標語コンクール」 について（通知）

このことについて、下記のとおり実施しますので、図画・ポスター・標語の応募についてよろしくをお願いします。

### 記

#### 1 趣 旨

歯と口の健康週間を含む6月中に、県内の小・中学生を対象に歯を守る図画・ポスターを広く募集し、歯科疾患の予防等口腔の衛生に対する意識を高めることを目的とする。

#### 2 主 催

奈良県、奈良県教育委員会、一般社団法人奈良県歯科医師会

#### 3 募集内容

##### (1) 募集作品

歯を守る図画・ポスター

##### (2) 対象

###### ① 小学校低学年（図画）の部

県内小学校（特別支援学校小学部を含む。）の1年生～3年生の児童

###### ② 小学校高学年（ポスター）の部

県内小学校（特別支援学校小学部を含む。）の4年生～6年生の児童

###### ③ 中学校（ポスター）の部

県内中学校（特別支援学校中学部及び中等教育学校前期課程を含む。）の生徒

④ 標語の部

県内小学校及び県内中学校（特別支援学校小学部及び中学部、中等教育学校前期課程を含む。）全学年の児童及び生徒

図画・ポスターにかかれた標語を審査の対象とする。

(3) 募集方法

各学校において優秀作品を選定の上、応募すること。

① 作品内容

ア 画用紙の大きさは、B3判（4つ切）に限定する。

イ 提出作品（図画・ポスター）には、できるだけ歯と歯周（歯ぐき）に関する自作の標語を入れること。（口腔保健向上に寄与するユニークな表現を考え、「虫歯」ではなく「むし歯」と標記すること。）

② 作品の提出方法

ア 応募作品数は、各学校12点以内（厳守）とする。

イ 作品の提出に当たっては、様式1の送付票及び様式2の応募票を使用し、学校名、学年、氏名、ふりがなを明記すること。

ウ 応募票のうち1枚は、作品裏面右下にのり付けし、残り1枚は様式1の送付票とともに送付すること。

エ 1名につき1点とし、1点を複数名で作成することは認めない。

オ 様式2の貼付に当たっては、作成者と記載氏名の整合性を確認すること。

(4) 提出先

〒630-8002 奈良市二条町2丁目9-2

一般社団法人 奈良県歯科医師会事務局

TEL 0742-33-0861

(5) 提出期限

平成29年7月13日（木）

(6) 著作権等

応募された作品の著作権は主催者に帰属する。作品は学校単位で平成30年2月以降に返却する。

4 審査・表彰

主催者は、厳正な審査を行い、優秀と認められた作品に対し、次の賞を贈り表彰する。

(1) 特選

奈良県知事賞、奈良県教育長賞及び奈良県歯科医師会長賞

各部門各1名（4部門各1名計12名）

(2) 入選

奈良県歯科医師会長賞

小学校低学年・小学校高学年・中学校の部 各6名程度

(3) 佳作

奈良県歯科医師会長賞

小学校低学年・小学校高学年・中学校の部 各8名程度

(4) 小学校低学年・小学校高学年・中学校の部特選の作品(3点)は、日本学校歯科医会主催の「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」に出品する。

(5) 標語の部特選の作品1点は、日本歯科医師会主催の「歯・口の健康啓発標語コンクール」に出品する。

(6) 表彰式は、「なら歯と口腔の健康づくりフェスティバル」の際に行う。

(平成29年10月15日(日) 於:奈良県歯科医師会館 実施予定)

5 その他

作品応募者全員に参加賞を贈る。

(様式1)

平成29年 月 日

奈良県歯科医師会長 殿

学 校 名

学校長名

印

平成29年度 歯を守る図画・ポスター応募について

標記について、次のとおり提出します。

番号	学 年	氏 名 (上段にはふりがなを記載)
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		

(様式2)

のりしろ  
< 応募票 (送付用) >

学 校 名	
学 年	
ふりがな	
氏 名	

-----きりとりせん-----  
--

< 応募票 (作品裏面用) >

学 校 名	
学 年	
ふりがな	
氏 名	

※ 応募票2枚のうち1枚は作品裏面右下にのり付けし、残り1枚は、様式1とともに送付してください。

< 記入例 >

< 応募票 >

学 校 名	国 立 ○ ○ 市・町・村 立    △ △ 小学校 私 立
学 年	第            学 年
ふりがな	な   ら   た   ろ   う
氏 名	奈 良   太   郎

(注意事項)

- 1 応募票は、日本工業規格A4判の半分の大きさとし、応募票記入例を参考に応募者1名につき2枚作成して下さい。  
(学年の記入にあたっては、算用数字を用いてください。)
- 2 応募票2枚のうち1枚は、必要事項を記入のうえ作品の裏面右下にのり付けしてください。
- 3 応募票の残りの1枚は、学校名の上ののりしろ分を残し、作品とともに送付してください。

各市町村教委教育長 }  
各 小 学 校 校 長 } 殿  
各 特 別 支 援 学 校 校 長 }

奈良県教育委員会教育長

## 平成29年度奈良県小学校体育研究会前期研究大会の 開催について（通知）

このことについて、下記により開催しますので、関係教員の参加についてよろしくお願ひします。

### 記

#### 1 趣 旨

「豊かなつながりを創造する体育学習」を研究主題にすえ、また「子どもと子どもとのつながり」「子どもにとっての運動とのつながり」「学校間とのつながり」を副題として、小学校における体育教育の一層の充実を期するため、学校体育指導者としての資質の向上を図る。

#### 2 主 催

奈良県教育委員会、奈良県小学校体育研究会

#### 3 期 日

平成29年6月9日（金）

#### 4 会 場

宇陀市立大宇陀小学校

#### 5 参加対象者

県内小学校及び特別支援学校小学部の教員

#### 6 日 程

13：45～14：30	公開授業
14：45～15：00	全体会
15：00～16：30	講演会



## 7 公開授業

学年	領域及び題材名	場 所	指導者
第3学年	表現運動・リズムダンス 「みんなでノリノリ！ ダンスダンスダンス!!」	体育館	新 美玖 久富 ナミ 中森 真梨
第5学年	保健 「けがの予防」	5年2組 教室	安部 陽人
第6学年	ボール運動／ベースボール型 「大宇陀ベースボール」	運動場	岩垣 和徳 出水 祐子 西浦 完次

## 8 講 演

講師 大阪教育大学 教授 赤松 喜久

演題 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた体育の考え方・進め方

## 9 参加申込み

平成29年4月6日付け週報第2267号掲載の参加基本様式により、職名、氏名、担当学年等（(A)項目欄）を記入の上、6月2日（金）までに下記宛て郵送又はFAXで申し込むこと。

〒639-0223 奈良県香芝市真美ヶ丘3-2-70

香芝市立真美ヶ丘東小学校 教諭 中里 倫

TEL 0745-78-1414

FAX 0745-79-2159

各市町村教委教育長 }  
各 園 長 } 殿  
各特別支援学校長 }

奈良県教育委員会教育長

## 平成29年度第1回就学前教育職員研修会 の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係職員の参加についてよろしくお願ひします。

### 記

#### 1 目 的

就学前教育に関係する職員の合同研修会を開催し、県内の保育所、幼稚園及び幼保連携型認定こども園の連携推進や子ども一人一人の人権を尊重する保育の充実を図る。

#### 2 主 催

奈良県、奈良県教育委員会

#### 3 期日及び会場

平成29年6月6日（火）

教育研究所 磯城郡田原本町秦庄22-1

#### 4 参加対象者

幼稚園及び特別支援学校幼稚部の教員、保育所保育士、幼保連携型認定こども園保育教諭、各市町村幼稚園及び保育所並びに幼保連携型認定こども園主管課担当者

#### 5 日程及び内容

14:30～14:40 開会行事

14:40～15:00 事業の趣旨説明等

15:00～16:20 就学前の子どもの発達と保護者を支援するために  
～関係機関との連携を考える～

16:20～16:30 閉会行事

6 参加申込み

平成29年4月6日付け週報第2267号掲載の参加基本様式により、職名、氏名を記入の上、平成29年6月1日（木）までに下記宛て郵送又はFAXで申し込むこと。

〒636-0343 磯城郡田原本町秦庄22-1

教育研究所教育経営部教育企画係

TEL 0744-33-8902

FAX 0744-33-8909